

新潟の命を守る

明日をひらく

にいがた脳心センター



2025年度活動報告

開設からのあゆみ



2026年7月

CONTENTS

2025年度活動報告 開設からのあゆみ

01



センター長挨拶

開設1周年を迎えて

02



センター概要

にいがた脳心センターの
役割と活動

03



開設式・ライトアップイベント

開設を祝う、
はじまりの一日

04



市民公開講座

脳と心臓の健康を
地域の皆さまとともに

05



相談窓口実績

相談支援活動の実績と成果

06



心不全療養指導士育成

地域医療を支える人材育成

07



2026年度活動計画

次のステージへ



新潟の命を守る
明日をひらく

にいがた
脳心センター



開設1周年を迎えて



にいがた脳心センターは、2025年3月に厚生労働省モデル事業「脳卒中・心臓病等総合支援センター」の採択を受け、2025年7月に開設いたしました。

地域の皆様、医療機関、行政、関係団体の皆様の温かいご支援とご協力により、このたび開設1周年を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

脳卒中や心臓病を合わせた循環器病は、日本人の死因の第2位に迫る重大な疾患であり、多くの方が発症の不安や後遺症、再発への心配と向き合いながら生活されています。循環器病は「仕方がない」で済まされてきましたが、予防や治療の手段や時機が多く、実は「やりようがある」病気です。そのためには、患者さんやご家族だけでなく、地域の皆様と正しい知識を共有し、多職種の医療スタッフや関係機関が力を合わせて支えていくことが不可欠です。にいがた脳心センターは、脳と心臓の診療領域がそれぞれの特性を生かしながら連携し、新潟全体で循環器病に立ち向かうネットワークの中核としての役割を担ってまいります。

この1年間、開設記念式典やライトアップイベント、市民公開講座の開催、相談窓口の運営、心不全療養指導士の育成など、地域の皆様に寄り添った活動を積み重ねてまいりました。本冊子では、その歩みの一端をご紹介します。皆様のご協力なくして、これらの取り組みは成し得ませんでした。改めて御礼申し上げます。

今後も、新潟県や医師会をはじめとする関係機関との緊密な連携のもと、脳卒中・心臓病を一体的に支える体制をさらに強化し、「安心して住める新潟」「健康寿命を延ばし、生き生きと暮らせる新潟」の実現を目指してまいります。引き続き、皆様のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



にいがた
脳心センター
NIIGATA NO-SHIN CENTER

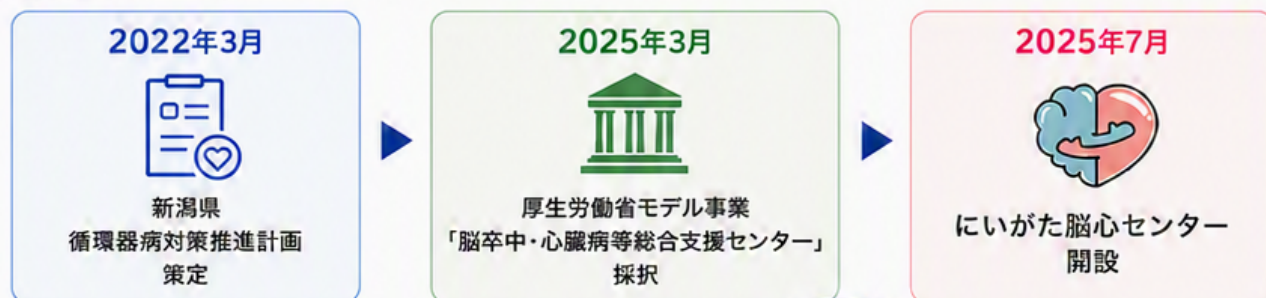
新潟県脳卒中・心臓病等総合支援センター長
新潟大学医歯学総合病院 循環器内科 診療科長

猪又 孝元

脳と心臓をつなぎ、地域と医療をつなぐ。

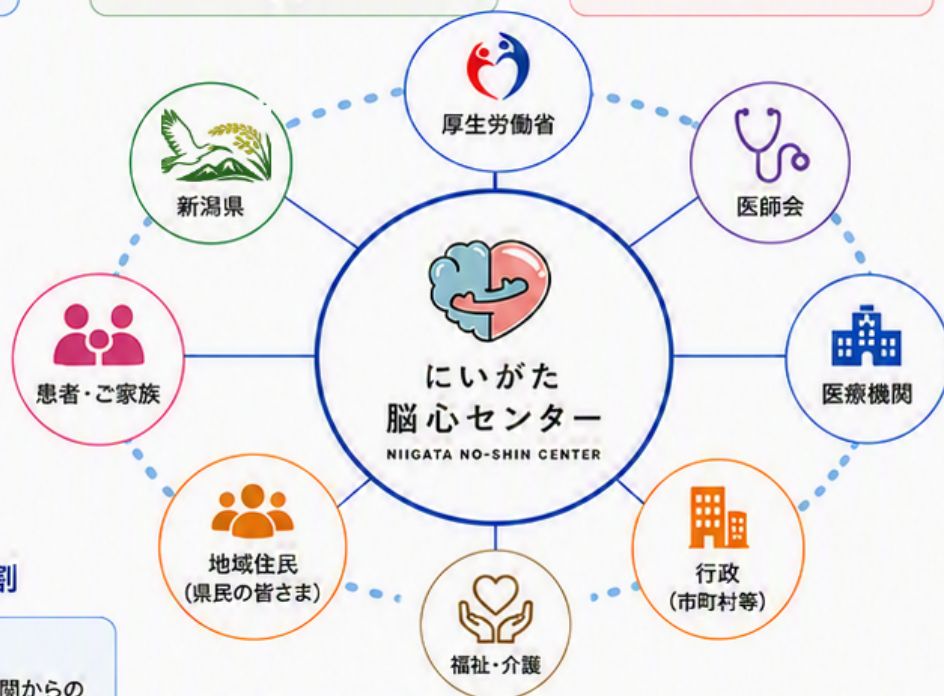
にいがた脳心センターは、脳卒中・心臓病対策を総合的に推進するため、多職種・多機関が連携し、県民の皆さまを支える拠点として活動しています。

設立の背景



連携のイメージ

にいがた脳心センターは、多くの関係機関と連携しながら、新潟県全体の循環器病対策を推進していきます。



にいがた脳心センターの役割



多職種で支える体制

医師をはじめとする多職種が連携し、患者さんやご家族をサポートします。





新潟県脳卒中・心臓病等総合支援センター (にいがた脳心センター) 開設式

開設式では関係者によるテープカットを行い、
にいがた脳心センターの新たなスタートを県内外へ発信しました。



▲ 関係者によるテープカットの様子



開催日

2025年7月2日



開催場所

新潟大学医歯学総合病院



来賓（敬称略）

- ・花角新潟県知事
- ・中原新潟市長
- ・堂前新潟県医師会長
- ・牛木新潟大学長
- ・菊池新潟大学医歯学総合病院長

ライトアップイベント

「世界脳卒中デー」、「世界心臓デー」に合わせ、
県内各所がブルー・レッドにライトアップされ、
循環器病への理解促進を呼びかけました。



世界脳卒中デー
(10月29日) ブルー



世界心臓デー
(9月29日) レッド



メディアシップ
(新潟市中央区)



デンカビッグスワンスタジアム
(新潟市中央区)



新潟県庁
(新潟市中央区)

04 市民公開講座 Public Lecture



脳と心臓の健康を地域の皆さまとともに

県民・市民を対象とした啓発事業として、市民公開講座を県内各地で開催しました。全6回で計810名の方にご参加いただき、いずれも盛況のうちに終了しました。

また、循環器病の最大のリスク因子である高血圧対策として、「にいがたSTOP高血圧プロジェクト」を、新潟県、新潟県医師会、協会けんぽ新潟支部、明治安田生命保険相互会社、新潟大学大学院生活習慣病予防・健診医学講座と連携して推進しています。

全 **6回** 開催
参加者 **810名** (延べ)



▲ 会場の様子 (新潟日報メディアシップ 日報ホール)

・開催概要 (2025年度)

対象	県民、市民
会場	新潟市、長岡市、上越市、新発田市
内容	脳卒中・心臓病の予防、 高血圧・生活習慣等に関する講演
参加者数	延べ810名



▲ 猪又 孝元 センター長
(新潟大学医学総合病院 循環器内科教授)



▲ 大石 誠 副センター長
(新潟大学医学総合病院 脳神経外科教授)

・演者の皆さん



▲ 各回で専門医やリハビリ、栄養等の各専門医療職による講演を行いました

参加者の声 (一部抜粋)

- とてもわかりやすかったです。生活習慣を見直すきっかけになりました。
- 専門医の先生のお話を直接聞けて、安心できました。
- 家族にもぜひ聞かせたい内容でした。参加してよかったです。



循環器病の最大のリスク因子である高血圧対策として、関係機関と連携し、県民の健康づくりを推進しています。





相談支援活動の実績と成果

にいがた脳心センターでは、県民・市民の皆さまからのご相談に対応するため、相談窓口を設置しています。
新潟大学医歯学総合病院や各支部病院を受診されていない方からのご相談にも対応しており、お気軽にご利用いただけます。

相談件数（2025年7月～2026年3月）



52件

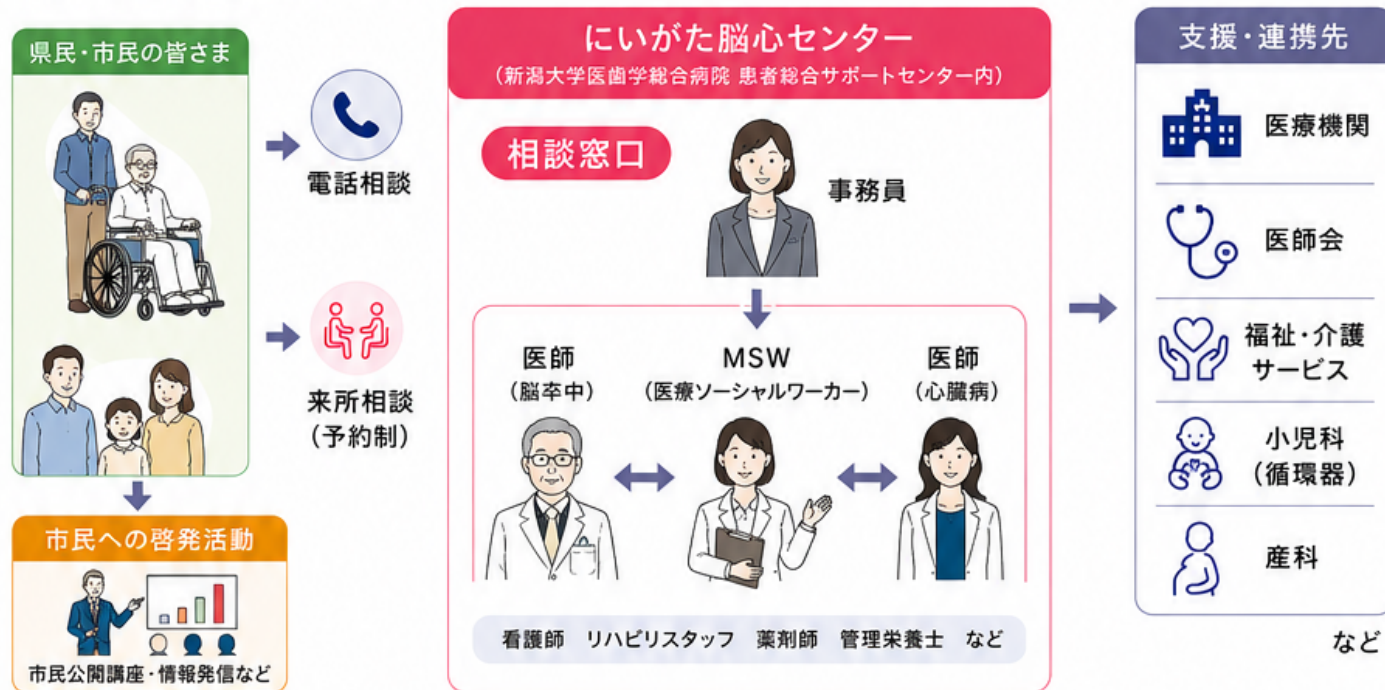


電話相談
48件



来所相談
(予約制)
4件

● 相談から支援までの流れ



● 具体的な支援内容



ご相談内容に応じて、専門スタッフが丁寧に対応し、関係機関と連携して支援を行います。

● 相談方法・お問い合わせ先

電話相談

来所相談 (予約制)

受付時間：平日 10:00～16:00

にいがた脳心センター
(新潟大学医歯学総合病院 患者総合サポートセンター内)

※来所相談をご希望の方は、事前にお電話にてご予約ください。

● 各支部でも相談を受け付けています





地域医療を支える人材育成

受験サポート基金事業を立ち上げ

22名 合格!

心不全療養指導士の合格をサポートしました



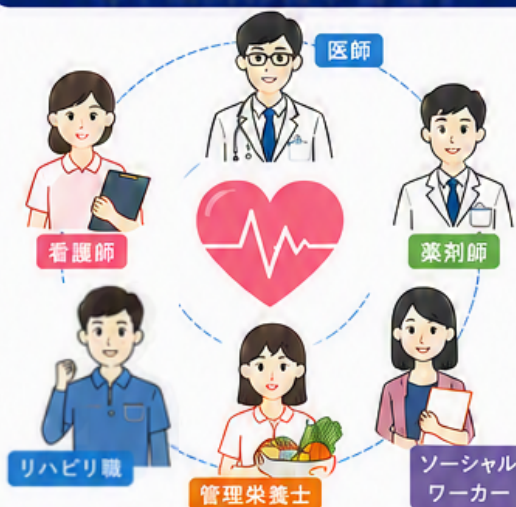
成績優秀者として選出

2名

おめでとうございます!

◆ 心不全療養指導士とは ◆

心不全療養指導士は、日本循環器学会が認定する資格です。超高齢社会を迎えて心不全患者が急増している現状を踏まえ、心不全の発症・重症化予防のための療養指導に従事する医療専門職に必要な基本的知識および技能など資質の向上を図ることを目的として創設されました。



病院に限らず在宅をはじめとした地域など様々な場面で幅広く活動し、心不全におけるチーム医療を展開していくことで、心不全による増悪・再入院予防、そして生活の質(QOL)の改善を図ることを目指して、多くの専門職が取得できる資格となっています。

にいがた脳心センターの取り組み

1 受験サポート基金事業の立ち上げ



受験に向けた経済的支援を行い、資格取得を後押しします。

2 多職種の受験支援



学習サポートや情報提供など、多職種の挑戦を支援します。

3 心不全療養指導士合格



22名が合格!
(うち2名は成績優秀者に選出)

4 地域医療へ貢献



病院・在宅・地域で活躍し、患者さんの生活を支えます。

◆ 多職種を対象に資格取得を支援しています ◆

医師



診療と連携した療養指導の推進

看護師



生活に寄り添った看護の実践

薬剤師



薬物療法の支援と正しい服薬指導

リハビリ職



運動療法や生活機能の維持・向上を支援

管理栄養士



食事・栄養面からの療養支援

ソーシャルワーカー



社会資源の活用や生活支援の調整



病院・在宅・地域で活躍する多職種の育成を推進しています。



次のステージへ

2026年度より、新潟県から「総合的な循環器病対策推進事業」を受託し、県内全域を対象とした循環器病対策を推進します。

にいがた脳心センターは、多職種・多機関との連携をさらに深め、県民の皆様が安心して暮らせる地域づくりを目指します。

2026年度 重点事業

01 ネットワーク事業



相談支援

相談窓口となるMSW等の支援の質向上を推進します。



医療機関連携

医療機関間の連携を推進します。



多職種連携

医療・福祉・介護関係者間の連携を推進します。



02 市民啓発事業

県民の皆様へ、循環器病に関する啓発を行います。



市民公開講座の開催

わかりやすい情報発信の充実。



啓発資料の作成・配布

03 市町村の保健事業に資する事業



各市町村、保健所の保健師等に対する研修を企画・実施します。



地域課題に応じた保健事業の支援を行います。



市町村との連携・情報共有を強化します。

04 人材育成事業



心不全療養指導士の育成強化。



循環器病に関する研修会・セミナーの開催。



多職種を対象とした教育・研修の充実。

05 行政データ展開WG



診療指標等の収集・分析を行います。



データに基づいた地域の課題の可視化を進めます。



分析結果を政策立案や事業評価に活用し、循環器病対策の質向上につなげます。

すべては県民の笑顔のために

多職種・多機関の力を結集し、県民の皆様が循環器病を予防し、安心して暮らせる未来を目指します。





つながる力で、 新潟の命を守る。

脳卒中・心臓病に関するご相談は、
お気軽にお問い合わせください。



相談窓口

TEL : 025-227-2712

受付時間 10:00～16:00 (平日)



ホームページ

<https://www.nuh.niigata-u.ac.jp/no-shin/>

LINE の友だち追加は
こちらから！

LINE



にいがた脳心センター